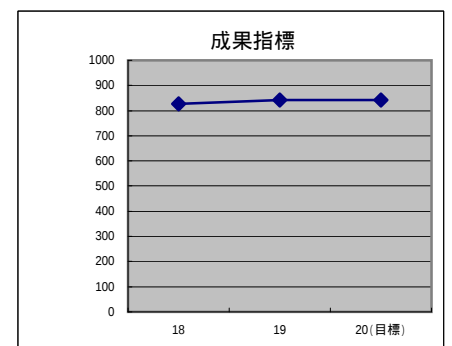
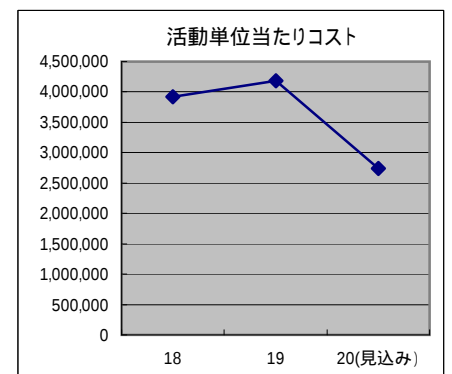


事務事業名		市民マラソン大会事業		予算科目	会計	1	一般会計	
					款	10	教育費	
					項	6	保健体育課	
					目	1	保健体育総務費	
					事業	2	体育振興	
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	4	魅力ある地域社会を拓く活力あるまち	作成部署				教育委員会事務局生涯学習室スポーツ振興課
	施策(節)	4	市民スポーツ・レクリエーション	連絡先				072 - 958 - 1111 内線 4412
	施策の方向	(1)	スポーツ・レクリエーションの推進					
関連する計画等								
事業の目的	対象(誰を・何を)							
	市民							
	意図(どういう状態にしたいのか)							
事業の内容	大会を通して広く市民のスポーツを普及・振興し、併せて健康と親睦を図る。							
	例年12月第2日曜日に、市民を対象とし本大会を実施している。							
	ファミリーの部をはじめ、小学生男女・中学生男女・男女1~5部の各部門に別れて1500m~8000mの距離を走り、上位入賞者に賞状及びカップ・メダル等を贈呈する。							
根拠法令等		スポーツ振興法						
事業開始時期		☒ 昭和 ☐ 平成 34 年 月開始 ☐ 明確にはわからない						
事業開始時からの状況変化		少子高齢化やクラブ活動者数の減少は本事業参加者数の減少に、ファミリーの部の普及が増加に作用している。						
市民や議会の要望		部門の追加等。						
実施手法		☒ 直営 ☐ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 補助金・助成金 ☒ その他()						
委託先		☐ 外郭団体委託 名称 ☐ 民間委託		委託内容				

区 分		18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		899	1,052	973
人件費【2】 (千円)		3,024	3,132	1,764
職員数	正規職員	0.34 人	0.35 人	0.19 人
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	嘱託職員	0.07 人	0.08 人	0.07 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費 (【1】 + 【2】) 【A】 (千円)		3,923	4,184	2,737
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他 (手数料・使用料等) (千円)			
	一般財源 (千円)	3,923	4,184	2,737
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		18年度	19年度	20年度(目標)
大会の開催回数 回		1	1	1
活動単位当たりコスト (【A】 / 【B】)		3,923,000 円	4,184,000 円	2,737,000 円
市民1人当たりコスト (【A】 / 人口)		33 円	35 円	23 円



成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方		平成18年度	平成19年度	平成20年度
	参加者数(人)	(式)	市民マラソン大会の参加者数	目標	800	826	達成率(%)
				実績	826	843	102.1%
	(式)			目標			達成率(%)
				実績			

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	開催年も半世紀を超え、スポーツの普及・振興をするために、今後も必要な事業・業務である。
	○	○				○	○				

視点	分析のためのチェック点			分析・評価の説明		
	はい	いいえ	該当なし			
妥当性	市民ニーズが高い			☒	☐	☐
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない			☒	☐	☐
	社会情勢の変化に対応している			☒	☐	☐
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない			☐	☒	☐
	国・府の事業と重複していない			☒	☐	☐
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい			☒	☐	☐
	緊急性が認められる			☐	☐	☒
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)			☒	☐	☐
	受益者負担の割合は適当である			☐	☒	☐
	人員を削減する余地がない			☐	☒	☐
	事業費を削減する余地がない			☒	☐	☐
	簡略化できる方法や手段がない			☒	☐	☐
	市の他事業と重複していない			☒	☐	☐
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない			☐	☒	☐
有効性	上位の施策(目的)が明確である			☒	☐	☐
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である			☒	☐	☐
	成果を向上させる余地がない			☐	☒	☐
	市民の視点にたってサービスが提供されている			☒	☐	☐
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している			☐	☒	☐
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている			☒	☐	☐
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している			☒	☐	☐
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている			☒	☐	☐
達成度	成果指標の目標値は適正である			☒	☐	☐
	成果指標の実績値は目標値以上である			☐	☒	☐
	成果指標は前年度より向上している			☐	☒	☐

担 当 部 局 評 価	総合評価	
	☐ 拡大・充実 ☐ 現状維持 ☒ 方法改善 ☐ 民営化・民間委託 ☐ 縮小 ☐ 廃止・休止 ☐ 完了	
	評価の理由	
	大会開催回数も50回をこえ、例年約800名以上の参加者があり、観客を含めると1,000名を超える参加者がある。広く市民にスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚する等、十分な成果を達成している。	
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	
	受益者負担、部門の増加、参加資格の拡大など、事業の見直しは必要である。	